

大泉町教育委員会会議録

1 日 時 平成30年7月31日（火）午前10時00分から午前11時35分まで

2 出席者

國井教育長、高倉委員、福田委員、秩父委員、大塚委員
石井事務点検評価委員、金井事務点検評価委員

3 出席職員

大澤教育部長、持田教育管理課長、中本教育指導課長、岩瀬こども課長
関本生涯学習課長、齊藤書記

4 傍聴人

なし

5 議事、協議及び報告事項

議案第31号 平成29年度大泉町教育委員会の事務点検評価について
議案第32号 大泉町スポーツ推進審議会委員の委嘱について
議案第33号 平成31年度使用教科用図書の採択について
議案第34号 平成30年度9月補正予算（案）について
教育長報告 ・平成30年第3回大泉町議会臨時会について
・平成30年度邑楽郡中体連夏季大会の結果について
その他

6 議事内容

國井教育長 これから教育委員会議を開催いたします。

日程第1 前回会議録の承認について

事前に配布させていただきました、会議録について何かご意見等ございますでしょうか。

（意見なしの声）

ないようでしたら、今回は高倉委員さんと福田委員さんに会議終了後、ご署名をお願いいたします。

それでは、日程第2

議案第31号 平成29年度大泉町教育委員会の事務点検評価について

本日は事務点検評価委員さんにも、ご出席いただいております。

よろしく願います。それでは事務局より、詳細説明をお願いします。

持田課長 平成29年度大泉町教育委員会の事務点検評価について、ご説明いたします。
多岐にわたりますので、担当する所管課長より順次説明いたします。
まず教育管理課につきましては、7ページをお願いします。6の学校施設整備事業ですが、平成29年度は12件の改修工事を実施いたしました。

主に特別教室へのエアコン設置や設備等の機能面の改善を図りました。
また、西小学校の増築工事を実施しました。今後の取組につきましては、引き続き特別教室へのエアコン設置拡充など学習環境の改善を図りつつ、また学校施設の長寿命化に向けた個別施設計画を平成31年度までに策定できるよう、取り組んでまいりたいと思います。
次に21ページをお願いします。21ページ以降につきましては、教育委員会会議の開催状況などを記載しております。以上、教育管理課の説明とさせていただきます。

国井教育長 続いて中本教育課長、お願いします。

中本課長 学校教育についてご説明いたします。

資料の1ページの授業改善推進事業についてですが、平成30年2月に実施いたしました標準学力検査の結果では、小学校全学年で全国並みの成績を修めることができました。これは、授業改善推進事業の推進、組織的な研修の成果であると考えますが、全国学力・学習状況調査の結果を見ますと、今後の取組で記載いたしましたが、部活の在り方、学力テストの分析、家庭学習手引きの作成を進めていく必要があると考えます。

次に小学校英語事業についてですが、小学校の5・6年生の英語の時間を年間35時間から50時間に増やしました。今後の取組については、平成32年度から小学校5・6年生を年70時間といたしますので、計画、指導体制の検討が課題です。

続きまして、日本人と外国籍児童生徒の共生事業についてですが、平成29年度末に中学校卒業した外国籍生徒の高校進学率は88.9%でした。

29年度は、外国籍児童生徒の増加に伴い、一人ひとりの子どもの学習進路を記録する「個別の支援計画」を作成しましたので、今後の取組としては、この計画活用や進路説明会に小学生を呼んでいくことが大切かと考えています。

いじめ対策事業でございますが、教職員間でいじめの認知をしっかりと行っていくことが大切かと思えます。また、「いじめはどんなことがあってもいけない」と考える子どもたちを100%にしたいと考えています。今後の取組といたしましては、いじめの認知を積極的に行うことと、いじめを許さない・困っている子どもを助ける気持ちを全教育課程で育てていきたいと思えます。

不登校の対応につきましては、教育委員会の大きな課題として、対応してきました。特に適応指導教室、スマイル教室とも、待ちの姿勢から働きかけてきました。動く姿勢を持って取り組み、学校と協力し不登校の子どもを減少させることができました。以上で、終わりにさせていただきます。

国井教育長 続いて関本課長お願いします

関本課長 まず、生涯学習事業からご説明いたします。

事業の概要といたしまして、学んだ知識や技能を社会に還元する生涯学習を目指し、事業周知手段・周知先などを工夫して、参加者の増加に取り組

みました。また図書館の視聴覚ライブラリーなどを積極的に紹介し、社会教育施設及び物的教育資源の活用を図りました。

事業成果といたしまして、少人数制にした結果、人数が減った事業もございましたが、課題やニーズ、参加者の取り組みやすい内容を鑑みまして今後対処していきたいと思います。

2の青少年教育事業でございますが、北小学校の放課後子ども教室を一年間実施いたしました。ニーズの高さや教える側の意欲を感じた事業であったように思います。各学校での実施につきましては、調査、研究し、放課後の安全安心や地域の環境整備に取り組んで参りたいと思います。

また関係団体との連携のもと実施しておりますパトロールやインターネットの安全利用に関する「おぜのかみさま」運動を継続してまいりたいと思います。

3の人権教育事業といたしましては、人権について考える講座を基本に指導者を養成する講座、また映画会、町ぐるみ会議内の事業を通しまして啓発に努めました。今後の取組といたしまして、効果的な広報手段の検討や、地域での人権事業に理解してもらえるような研修内容の充実を図ってまいりたいと思います。

4の公民館事業でございますが、自主的な活動を行っている団体の支援が公民館の機能的な事務となっております。地域の住民同士や、地域の住民と行政が互いに学ぶ、集う拠点と機能を発揮し、人づくり、地域づくりに広く展開してまいりました。障害差別に関する講座から、クッキング講座、レクリエーション講座など幅広く実施いたしました。

学習文化活動につきましては、参加者も減少しておりますので、募集の方法や講座の見直しを図ってまいりたいと思います。

公民館は老朽化した建物ですので、設備の計画的な修繕を補助金を活用しながら行っていきたいと思います。

5の図書館事業につきましては、誰もが気軽に利用できる図書館づくりを目指して、図書館資料の充実はもちろんのこと、団体への貸出、リサイクル本の利用、また職場体験の受け入れなどの活動を通して図書館の事業を広く知っていただけるよう心がけてまいりました。

しかし閲覧業務事業はご覧の通り減っており、読書離れ、活字離れが進んでおりますが、他市町村の事業を参考に独自性のある特集を組み合わせながら、親しみやすい図書館を目指してまいりたいと思います。

6のスポーツ振興事業でございますが、町や教育委員会を挙げての大きな事業でございますので、各種団体と連携を図りながら、スポーツ振興に係る事業を実施いたしました。また、事業改善を加えながら取り組んで参りました。今後の取組では駐車場不足の問題や競技時間問題などにも改善を加えながら取り組んでまいりたいと思います。

7の文化振興事業では、町発足60周年記念事業として伝統芸能まつりや、日本のおどりなど、舞台を使用した催し物を開催することができ、町民の

方に大変喜ばれました。

また、指定管理者の公益財団法人スポーツ文化事業団につきましては、施設運営と事業団が行う事業に対しての検証作業を行いました。

文化財保護につきましては、埋蔵文化財を専門業者へ委託する事業計画を作成いたしましたので、効率的かつ迅速な資材整備が進められます。

昨年度作成いたしました、おおいずみまちウォーキングマップは町民の健康増進と町の歴史、文化を再発見するツールとして今後事業に活用できるよう考えて参りたいと思います。

国井教育長 事務局の説明が終わりましたので、続きましてご出席いただいております点検評価委員の石井点検評価委員さんから評価をお願い致します。

石井事務点検評価委員

それでは報告したいと思います。

授業改善推進事業については、学習のめあてを明確にした授業展開、板書やノート指導の工夫、学習の成立の確認などを通して、児童生徒が分かりやすく、理解が深まる授業の改善充実に努めていると思います。

また各校の学力向上コーディネーターを中心に、家庭学習の習慣をつける取組や、学力向上に関する便りを作成するなど、家庭との連携を図る、組織的、継続的な取組を行ってきております。

その結果、全国学力学習状況調査では中学3年生が全国並みとなり昨年より向上が見られた。また標準学力検査の結果を見ると小学3、4、5学年で全国よりやや高いという評価を得ており、この事業が児童の学力向上に成果を上げていると考えられます。

今後は子ども同士が自分の考えを出し合い、深い学びに繋げていくような学び合い高め合う学習を工夫し、子どもたちの更なる学力の向上を目指してほしいと思います。

小学校英語事業については、平成17年度より英語教育特区として、小学校の全学年で英語指導を全国に先駆けて取り入れてきました。常に学級担任、JTE、ALTの3名体制で英語の指導を行いながら「英語に触れる、慣れる、親しむ」を実施し、英語でのコミュニケーション能力の育成を図っている。その成果として、リスニングテストの正答率は99.3%と高く、また中学校1年生の英語の標準学力検査の結果は全国平均を大きく上回っております。

2年後には5、6年生の英語の年間指導時数がそれぞれ70時間と大幅に増えるようなので、町の英語科企画委員会等を活用し年間指導計画や指導体制、小中の連携をどう図るかなどについての検討をしていただければと思います。

日本人と外国籍児童生徒の共生事業について、本町における外国籍児童生徒の全児童生徒数に対する割合は年々増加し、平成29年度は15.8%にも達しています。この現状を考えますと、外国籍児童生徒に日本語指導や学級への適応指導などを行うことの必要性は益々高まっており、併せて保護者と

の意思の疎通を図るための通知文の翻訳や面談時の通訳の存在も欠かせないと言えます。

外国人子女教育コーディネーターが各校の日本語学級を訪問し、日本語指導の充実に努めたり、個別の指導記録の改善充実に図ったり、外国籍の保護者・生徒を対象として進路説明会を実施するなどして外国籍児童生徒の学習意欲向上に効果を上げていると思います。

日本人と外国人との共生は町の大きな課題であります。学校教育はこの課題解決に向けて大きな役割を担っており、この事業の継続と今後の更なる充実が望まれます。

いじめ対策事業について、本事業はいじめアンケートの定期的な実施と積極的な認知、いじめ防止強化月間の実施、いじめ防止こども会議の実施、町全体でいじめ防止スローガンの作成などを通して、いじめを早期に発見し解決したり、いじめを許さない心情を子供たち自らが育むといったいじめ防止の取組を様々な形で実施し、一定の成果を上げています。

いじめはどんな理由があってもいけないことだと思います。子供の割合が平成29年度の調査で、小学校は96%、中学校は94%なので、まずは小中学校ともに100%の児童生徒がどんな理由があろうともいじめは絶対に許さないという心情を持つことが望まれます。

町内全ての児童生徒からいじめを根絶し、彼らが明るく充実した学校生活が毎日送れるよう、取組の更なる充実を願っております。

不登校対策事業について、本事業は相談業務や適応指導教室、スマイル教室においての活動・体験を通じて、不登校児童生徒の自立と学校復帰を支援していくことを目指しております。

平成28年度と平成29年度の町内の不登校児童生徒を比較すると、不登校児童生徒の大幅な減少が見られました。各校の様々な取組が互いに働き合って得られた成果だと思われます。個々の不登校児童生徒が登校に至った特徴的な働きかけを精査分析し、今後の不登校対策にぜひ生かして欲しいです。学校施設整備事業について、児童生徒が安全で快適な環境で学習に取り組む学校生活が送れるよう学校施設の整備を進めることを目指しております。

平成29年度は特別教室へのエアコンの設置や他の改修工事などを計画に基づき着実に実施することができておりました。

今後は老朽化した施設や設備の安全面での点検を更に進めるとともに、老朽化に伴う大規模改修工事が必要な学校に関しては、長期の改修プランを策定し、それに基づいて着実に計画的に改修を進めることをお願いしたいと思います。

国井教育長 石井事務点検評価委員さん、ありがとうございました。続きまして、金井事務点検評価委員さん、お願いいたします。

金井事務点検評価委員

生涯学習事業について、講座での参加者の減少はありましたが、多くの講座で参加意欲を高めるための取り組みをしたことは、大変評価できます。また、

聞くだけの講座だけでなく体験型の講座が増えたことも評価できます。30年度に女性セミナー、IT講習会がなくなったことは残念ですが、講座の内容についてさらに精査し、今後も学習効果を高めることを望みます。

なお、「人材バンク制度」の活用は、住民との協働の観点からも重要と思われるので、引き続き制度の周知、利用促進を図ってほしいです。

図書館との連携を図り、学ぼうとすること、学んだことを継続して学習する意欲を高めようという趣旨は今後も続けてほしいと思います。

青少年教育事業について、北小学校で放課後子ども教室が始まったことは評価できます。課題や懸案事項もあると思いますが更なる発展を望みたい。

また、他の小学校でも実施することになればより多くの人材が必要になると思われるのでPR等をしてほしいと思います。

また、青少年の健全育成については、「おぜのかみさま」の紙芝居、DVDの活用や各種団体との連携や活動の充実を望みます。「少年の主張大泉町大会」が行われたことは、発表者の意欲向上に大いに評価できますが、せっかくの大会に聴衆者が少ないのは残念でした。今後も大会の周知の推進を望みます。人権教育事業については、地区別事業では、具体的な事業の提供などにより、実施回数、参加者数とも増加したことは大変評価できます。今後も他団体との共催等を視野に入れ、積極的な取り組みへの働きかけをお願いします。

公民館事業について、施設利用者が増加しています。生涯学習の必要性や意識の高まりとともにサークル活動も増え、拠点としての公民館の役割はより重要になると考えられます。今後とも社会教育関係団体の自主的で活発な活動の支援を望みます。また、公民館の空調設備については一部改善が図られましたが、まだまだ老朽化が目立ちますので、特に団体事務室の空調設備と印刷機の更新をお願いします。

図書館事業については、様々な取り組みにもかかわらず、貸出人数、貸出点数が減少した点は残念です。これからも積極的な取り組みを期待します。

また、様々な月間や週間に併せた図書コーナーや、町で講演をする講師の著書を集めたコーナーを設けていることは評価できます。本を貸し出すだけでなく、施設を活用した展示等、社会教育関係団体や各種サークルとの連携を今後もお願いしたい。

また、建物の構造上、窓の開閉場所が少なく、特に冷房が入る前は非常に暑いので、大勢の人が利用する施設であることから改善を期待いたします。

スポーツ文化事業について、「スポレク祭」や「町民体育祭」など各種の事業に加え、町民体育館・小中学校体育館の利用状況も良好で、多数の人がスポーツに親しんでおり、「町民皆スポーツ」の観点から評価できます。今後も事業改善を加えながら継続してもらいたいです。

文化振興事業について、「伝統芸能まつり」や「日本のおどり」など町民が楽しめる企画が良かったです。「大泉かるた」は、原画展を開催するとともに、「ウォーキングマップ」の展示公開を行い、町の再発見と更なる町民の文化財保護意識の高揚を図ったのが良かったです。今後も町民が関心を持って

るような企画を期待します。「ウォーキングマップ」を活用した取り組みにも期待します。

指定管理者については、業務の検証を行い、経費の削減や事業の見直しを期待します。以上です。

国井教育長 ありがとうございました。事業報告と点検評価の説明が終わりました。

ご意見がございましたら、お願いします。

福田委員 学校教育の授業改善事業について、目標が曖昧で目的が児童生徒の学力向上、内容が全く同じでこの一年間何をしてきたのかが分からない。事業成果を見ても大泉町教育委員会が何を推進しているのかが見えない。学力を向上するのであれば具体的な目標を立てなければならないのではないかと。先生の研修等の時間にあてることができたので、部活動削減は成果にあげていいのではないかと。そういうことを検証していけばよいと思います。

英語事業では聞き取りテストは皆できているので、大泉町は英語力を向上するために英検やトイックを町の補助で何回も受けさせていくという補助をしていくべきではないかと思っています。また英語を母国語としている先生をどのように確保していくか、難しいことかもしれませんが学力向上のためには非常に重要視してほしい。また日本語指導も同様に力を入れてほしい。子どもだけでなく外国籍の保護者にも支援してほしいと思います。

学校施設整備事業では、エアコンだけでなく塀や水道設備、遊具なども古くなってきているので、すべての面で安全性を高めるために、点検を行い事故のないようにすることが大切だと思います。また、エアコンを有効に使用できるようにしてほしいです。

生涯学習の生き生き元気塾の参加者数が毎年2400人前後であることは凄いことだと思うので、さらに積極的に展開し、分析してほしいと思います。

公民館事業の学習文化活動の趣味講座が激減している理由を教えてください。

また、図書館事業ですが、貸し出すだけが図書館ではないこと、小中学校などいろんな所と連携して、活用していくことが必要なのではないかと。思います。

スポーツ振興事業は、ウォータースポーツもいいと思いますが、町民が親しみやすいスポーツを調査、研究していただきたいです。

文化振興事業は、おおいずみまちウォーキングマップは非常によかったと思います。今後はさらに活かしてほしいと思います。

国井教育長 福田委員さんのご意見に対し、事務局から説明がありますか。

中本課長 学力向上については、具体的な目的を設定していきたいと思っています。

部活動につきましては、休養日を設定したことによりどう活かされたかを検証して参りたいと思います。

英語につきましては、県でも先進的な取組を始めましたので精査していきたいと思っています。

日本語は子どもだけでなく親も学べるよう、図書館で多言語サロンを実施しております。多言語サロンでは、親子で参加し勉強できるようになっております。多言語サロンをさらに PR してまいりたいと思います。

国井教育長 それでは生涯学習関係をお願いします。

関本課長 趣味講座の趣旨は、継続的に趣味を持ちましょうというものでございます。昨年 4 回講座を開講しておりまして、革の小銭入れや消しゴムで判子を作成したり、機材を導入してクッキングスクールを開いてみたり、野外活動も行いましたが、以前のように趣向をつかむことが難しくなっております。いろんな方面から調査、研究してまいりたいと思います。

ウォータースポーツは地理的な条件が整っており、色々経験してみるのいいのではないかとということでこれから広めていきたいと思います。

ウォーキングマップは作成しただけでなく、一般の方を募集し職員が説明しながら町の再発見に活かしていければと思っております。

国井教育長 さらにご意見のある方いらっしゃいますでしょうか。

福田委員 学力向上について、中間、期末テストの一週間前は、勉強強化期間というもののを是非作っていただきたいと思います。7 月は部活に専念するという、メリハリをつけるのはどうでしょうか。検討してみてください。

国井教育長 学校と検討していきたいと思います。他にございませんか。

よろしければ、議案第 31 号 平成 29 年度大泉町教育委員会の事務点検評価について 承認していただける方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

国井教育長 挙手全員ですので、議案第 31 号は承認いたします。

それではここで事務点検評価委員さんにはご退席いただきたいと思います。大変お疲れ様でした。

(退席))

続きまして、議案第 32 号 大泉町スポーツ推進審議会委員の委嘱について事務局より説明をお願いします。

関本課長 スポーツ推進審議会委員につきましては、スポーツ基本法 31 条に基づいて設置されており、スポーツに関する重要事項を審議する組織でございます。大泉町の場合は主に外郭団体の体育協会やスポーツ少年団の補助金を審査していただいております。委員構成は、体育協会、地元の企業、商工会、地域公民館、学校から選出された 7 名で構成されております。今回 2 名の方が新任ということで、ご紹介したいと思います。なお、それぞれの団体から既に推薦をいただいておりますのでご承知おき下さい。

国井教育長 ご意見等ございますでしょうか。ないようでしたら、議案第 32 号について承認していただける方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

国井教育長 挙手全員ですので、議案第 32 号は承認いたします。

続きまして、議案 33 号 平成 31 年度使用教科用図書の採択について事務局より詳細説明をお願いします。

- 中本課長 平成３０年７月１０日、東毛第三地区、教科用図書採択協議会が開かれ、平成３１年度使用教科用図書が選定されましたので、ご報告させていただきます。お手元の資料、平成３１年度使用教科用図書選定結果の一覧をご覧ください。
- 小学校・中学校ともに、来年度の使用教科書は、本年使用しております教科用図書が採択されております。これは、義務教育諸学校教育用図書採択基準に則り、小学校では平成２６年度に採択されたものを５年間、平成３１年度まで使用することになります。また、中学校では平成２７年度に採択されたものを５年間、平成３２年度まで使用することとなっております。
- ただし、今回は中学校の道徳の教科書の採択が行われました。
- 平成３１年度使用教科用図書についての説明は以上となりますが、本町の審議、承認結果を東毛第三地区採択協議会の事務局が取りまとめ、８月中に群馬県教育委員会への報告となります。９月１日には、来年度こちらに記載のあります教科書が使用されることが正式に公表されます。
- ご審議、ご承認いただきたくお願い申し上げます。
- 國井教育長 ご意見がございましたらお願いいたします。
- 福田委員 道徳の採用につきまして、教育委員はどのように関与したらいいのでしょうか。
- 中本課長 東毛第三地区採択協議会は、館林市と郡内の教育長と教育委員の代表ということで職務代理者に出席いただきました。そこで教科書の調査研究部会がつくられまして、郡内の小中学校の先生の中で道徳教員が調査結果を説明し、決まります。出席いただいたお二人が皆さんの代表だにご承知おきいただければと思います。
- 國井教育長 高倉職務代理者と細かい説明を聞き、現物も見させていただき、採決いたしました。
- 高倉委員 それぞれに特色があり、面白そうではありますが、専門の先生の説明を伺いながら採択してまいりました。
- 最終的には教科を教える先生の力量が大事というお話も出ました。
- 國井教育長 ありがとうございます。
- 福田委員 教科書採択の透明性を確保していただきたい。また現場の先生が使いやすい本を使うということを基準にしてもいいのではないのでしょうか。より多くの先生の意見を聞いて決めてほしいと思います。
- 國井教育長 現場の声がいかに伝えられるかが大事なことだと思います。
- 他にご意見等ございませんでしょうか。
- 秩父委員 補助教材はどのように採択されているのでしょうか。
- 中本課長 補助教材は学校の学年部会・教科部会で決め、町へ報告してもらっています。
- 秩父委員 小学校４校、中学校３校で使用している物が違うということでしょうか。
- 中本課長 ほとんど同じ物を使用しておりますが、基本的には学校独自でございいます。
- 秩父委員 教科書や補助教材が決まったら、その学年ごとに重さを量ってもいいのではないのでしょうか。

中本課長 教科も増え、小学校1年生から中学校3年生まで教科書がかなり増えてきており、承知しております。

國井教育長 説明の中にありました選定教科書は9月に公表されますのでそれまでは秘密事項でお願いいたします。

それでは議案33号について、承認していただける方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

國井教育長 挙手全員ですので、議案第33号は承認いたします。

続きまして、議案第34号 平成30年度9月補正予算(案)について事務局より説明をお願いします。

持田課長 議案第34号平成30年度9月補正予算(案)について、ご説明申し上げます。9月補正(案)は財政課のヒアリングは済んでおりますが、町長査定が済んでおりませんので、数字に増減があることをご承知おき下さい。

教育管理課についてご説明いたします。歳出の学校管理費、施設改修費でございます。大阪地震がございまして、本町におきましても南小学校プールブロック改修工事が必要となりました。本工事は、既存も予算を利用し、着手してございます。危険箇所を取り除き、目隠しフェンスを付けます。工期は7月31日まででございます。

國井教育長 続いて、岩瀬課長。

岩瀬課長 はじめに歳入でございます。こちらにつきましては、平成31年4月に開設予定の仮称 西児童館学童保育室に必要な備品を購入するため国と県からの補助金でございます。補助金は、子ども子育て交付金で、補助率は国、県ともに1/3、補助金額は国、県ともに311,000円でございます。

続きまして歳出でございます。2番の児童館費、西児童館管理運営委託料は、西児童館学童棟において発生した害虫を駆除するための業務委託料でございます。学童の子ども達が被害に遭わないように、すでに6月に予算を流用いたしまして、駆除は完了しております。

3番の児童館費、施設用備品購入費でございますが、歳入でもご説明申し上げました、子ども子育て交付金を活用いたしまして西児童館学童保育室に必要な備品を購入するための費用となっております。費用は、394,000円でございます。

國井教育長 続いて、関本課長。

関本課長 歳出の4番、公民館費、公民館管理運営費でございます、1階の多目的トイレの修繕でございますが、弁や配管等スイッチの誤作動で、トイレの水が止まらない状態になってしまいましたので、壁を削り、中の基盤を取り替える予定となっております。

二つ目のロビー南東ガラスの修繕でございますが、公民館の南側の明かり取りの窓のガラス周りの雨漏り対策が必要となりました。

5 番の公民館費、地域公民館管理運営費、地域公民館施設整備費補助金でございますが、北部公民館の水道管の破裂してしまい、水廻りの修繕が必要になりました。

6 番の公民館費、公民館南別館管理運営費でございますが、南別館の屋上の手すりの笠木の部分にヒビが入っており、下の駐車場に落下しておりましたので、笠木部分の撤去し、同様のものを設置する予定でございます。公民館関係の費用は合計 1 2 0 万円弱となっております。

國井教育長 ご意見等ございますでしょうか。ないようでしたら、議案 3 4 号について、承認していただける方は挙手をお願いします。

(挙手全員)

國井教育長 挙手全員ですので、議案第 3 4 号は承認といたします。

次に日程第 3 教育長報告に入ります。

(1) 平成 3 0 年第 3 回大泉町議会臨時会について報告させていただきます。7 月 2 5 日の一日のみの会議でございました。議題は 3 件で、教育委員会所管といたしましては、議案第 3 7 号 工事請負契約、西小学校校舎、仮称 西児童館学童保育室複合施設増築工事の締結についてでございます。詳細につきましては、大澤部長より報告いたさせます。

大澤部長 詳細説明をさせていただきます。西小学校の児童の増加に伴いまして、教室と学童室が不足することから校舎と学童保育室を一体とした複合施設を増築するものでございます。本工事は、国の公立学校施設整備費、国庫負担金、子ども子育て支援整備費交付金を活用いたしまして、6 月 2 8 日の入札の結果、石橋、本田、西小学校校舎、仮称 西児童館学童保育室複合施設増築特定建設工事、共同企業体、2 億 9, 1 6 0 万円で工事請負契約したいという議案内容でございました。町長と私とで議案について説明申し上げ、議員全員のご承認をいただいたところでございます。以上で議会と臨時会の説明とさせていただきます。

國井教育長 続いて、(2) 平成 3 0 年度邑楽郡中体連夏季大会の結果について、事務局より説明いたします。

中本課長 中体連の結果ですが、県大会の参加は南中学校が若干減り、北中学校、西中学校が若干増えました。県大会団体種目は既に終わり、南中学校の男子バドミントンが準優勝となり、関東大会へ出場いたします。また、西中学校女子バスケットボールがベスト 8 ということで惜しくも関東大会へ出場となりませんでした。

また、個人は陸上等関東大会へ出場が期待されるものと思います。

酷暑の中での大会という事で異例の大会で、熱中症等、大変心配をお掛けしながらではございました。館林で行われました剣道につきましては、酷暑により途中で大会を中止し、翌週に行うということがございました。

國井教育長 ご意見等ございませんでしょうか。

秩父委員 館林の教育委員会が運営だったのですか。

中本課長 運営は館林、邑楽郡の合同で実施しておりました。

秩父委員 救急車を何度か呼んだことにより消防から運営を止められたと聞きました。

國井教育長 中体連事務局と関係者で運営していると思いますので、詳細の事情をお願いします。

中本課長 翌週に延期した大会は、館林ではなく、大泉の南中学校へと会場を変更し、休憩時は冷房の効いたところでクールダウンさせてから実施しておりましたので、無事に終わることができました。子ども達の命に関わることでありますので、中体連と校長会とでよく相談して実施いきたいと思います。

國井教育長 それでは、日程第4 その他につきまして事務局から何かありますか。

中本課長 熱中症には大変ご心配をお掛けしており、一学期の終わりには部活動を中止したりしております。小学校につきましては、プールの時期でもありますので、朝の予報で昼の12時にWGTPで運動をしてはだめだという数字が出た時は、プールを中止といたします。

中学校の部活動についても、WGTPが31度を越える時は中止するとなっております。また、活動の際には、15分に1回休憩を取り入れ、体育館等施設内で使用出来るところでは、扇風機を使用することとしております。

國井教育長 熱中症対策はこれからも徹底して進めていきたいと思います。

高倉委員 孫がマーチングをしており、先日も音楽室で練習しているのですが、室内寒すぎて体調をくずすということも聞いておりますので、調節はできないのでしょうか。

中本課長 部屋ごとに温度設定は可能です。今年、環境衛生基準が変わり、教室の温度は16度以上28度以下が適温となり、熱中症のこともあり先生方も過敏になっているところもあるかと思いますので、温度計や子どもの様子を見ながら適温をすすめたいと思います。

高倉委員 子どもによって体感に違いもあるかと思いますので、服装の着脱で調整できるくらいでよいのではないのでしょうか。

中本課長 校長にも寒すぎについても気をつけるよう、話していきたいと思います。

國井教育長 他にご意見等ございませんでしょうか。

秩父委員 大泉まつりに子ども達のマーチング不参加についての経緯と、来年度以降への考えを教えてください。

中本課長 マーチングは、7月20日の終業式の日校長会を開きまして、各学校の校長の意見を聞き、また、参加への課題も確認いたしました。

参加の場合、当日気温が高くなると楽器も加熱されること、衣装も通気性も良くないこと、演奏しながら歩くことが厳しいのではないかとということ。また、参加するための一週間の練習、体育館、外とそれぞれ一時間の練習すること、そのこと自体が校長先生は心配であり、当日の気温次第で不参加にしてしまうのも可哀想ではないかということもあり、よ

く検討した結果中止といたしました。

来年度以降は、この暑さが続くと思われるので座って演奏するなどの実施の仕方も考え、毎年直前に中止するという事はないよう検討してまいりたいと思います。

國井教育長 他にご意見等ございませんでしょうか。

大塚委員 一般教室と特別教室のエアコンの設置状況について教えていただけますでしょうか。

國井教育長 持田課長。

持田課長 一般の普通教室は100%、特別教室につきまして29年度の設置率は約50%、今年設置予定5教室を含めると、55%でございます。特別教室は音楽室等同じ教室が二つありますので、どちらか一つに設置しており、小学校はすべて設置しております。中学校は技術室、家庭科室、視聴覚室が3校とも未設置でございます。

大塚委員 美術室も未設置と聞いておりますので、部活動も行うところは可哀想ではないでしょうか。

持田課長 学校の意見をよく聞きながら、優先順位をつけて設置していきたいと思えます。

大塚委員 未設置の特別教室は要望が無くても早急な対応をお願いいたします。

國井教育長 以前は普通教室のみでしたので、特別教室は順次設置していきたいと思えます。

大塚委員 エアコンのスイッチを入れるタイミングも子ども達のことを考えて検討していただければと思えます。

中本課長 今までは9時半からが一般的でしたが、仕様書などを変更し、実施してまいりたいと思えます。

大塚委員 気温や子ども達の様子も見ながらお願いしたいと思えます。

國井教育長 他にご意見等ございませんでしょうか。

それではないようですので、以上をもちまして教育委員会議を終了いたします。大変ご苦労様でした。

上記会議録は、正確であると認めます。

平成30年9月27日

署名 教 育 長

署名 教育委員

署名 教育委員

